

# 学校だより

海南市立第三中学校  
平成30年8月21日

**自立・貢献・協働 ～知・徳・体の調和がとれた生徒の育成～**

- 自分の力で頑張る人に・誰かの役に立てる人に・仲間と協力できる人に -

MAIL [jh@kai3-chu.kainan.ed.jp](mailto:jh@kai3-chu.kainan.ed.jp)

URL <http://www.kai3-chu.kainan.ed.jp/>

## 仲間の良さをたくさん感じられる2学期に

12月21日(金)まで86日間の2学期の始まりです。7月にみられた35℃を超える最高気温の予報こそでていませんが、今週も残暑は厳しく、2つの台風の進路も気になります。校門近くにある2基の外灯の点灯時刻を、夏休み前には午後7時15分にしていますが、今は6時30分に早めています。季節の変わり目で、朝夕には少し涼しさを感じる日もあり、季節は着実に歩を進めているのが感じられます。“早寝・早起き・朝ごはん”という生活の基本を大切にして、体調管理に十分留意しながら、2学期のスタートを皆でうまく切りましょう。

3年生が引退した部活動は、夏休み中から2年生が中心となって新チームの結束を強めてきました。今日から9月末まで、部活動の終了時刻は17時30分(最終下校17時45分、大会前は30分延長)です。時間は限られていますが、活動を通じて力を伸ばし、仲間の良さを感じる機会を多く持ってくれることを願っています。

仲間とは、同じ目標に向かって一緒に活動をする人のことです。ですから、君たちの周りには必ず仲間がいます。そして、その数はみんなに平等です。仲間のルールは、①目標のためには自分の持てる力を全力で出すことと、②仲間のヘルプサインには全力で援助することです。そのルールを身に付けている人も多いでしょうが、日々の学習や掃除などの活動、さまざまな行事や部活動などを通じて、一人一人がその力をさらに高めていってほしいと思います。

三中に一番たくさんの方が来校する機会は体育祭(9月15日(土))で、二番目は合唱大会・文化発表会(11月4日(日))です。明後日23日(木)にはブロック結団式が行われ、体育祭に向けた練習が始まります。3年生は、夏休み中からブロックの代表者が中心となって、今年から土曜日開催となる9月15日(土)の第72回体育祭に向けた取組を始めてくれています。そして、美術部のみなさんは、今年も体育祭のスローガンを描いたセンスのいい横断幕を制作してくれました。スローガン(slogan)とは、みんなの気持ちを一つにするために、思いを短く表現した言葉です。このスローガンのもと、みんなで2学期最初の行事を成功させましょう。



美術部制作の横断幕

## <平和学習>

8月1日(火)の全校登校日に、市民会館ホールをお借りして平和学習を行いました。今年、平成14年に制作された「我が心の和歌山大空襲」を視聴しました。次に、3年生の生徒会執行部による『おりづるの旅』の朗読、そして全員で折り鶴を折りました。初めて折る人も、書画カメラで映し出された折り方の実演と解説でうまく折れていました。

終戦から73年が経ち、8月15日に行われた政府主催の戦没者追悼式では、「戦争の惨禍を二度と繰り返さない。歴史と謙虚に向き合い、どのような世にあっても、この決然たる誓いを貫いてまいります。」という言葉が語られていました。戦争を経験していない世代が1億人を超え、平成最後の夏を迎えた今年、伝えることと思い続けることの大切さが、改めて注目されている気がします。



## 平成30年度県中学校総合体育大会等の入賞結果

陸上競技	3年女子100m	第3位	(近畿大会出場)
	共通女子砲丸投げ	第5位	
バスケットボール	女子	県1回戦	
バドミントン	男子シングルス	第1位	(近畿大会出場)
卓球	女子個人	第5位	(近畿大会出場)
水泳	7月にお知らせしたとおり背泳ぎ、メドレーリレー、フリーリレーで1年生女子5名が近畿大会に出場しました。		
吹奏楽	第54回県吹奏楽コンクール 金賞(課題曲「マーチ・ワンダフル・ヴォヤージュ」、自由曲「青銅の騎士」)		



## <和歌山放送「わたくしの作文」放送作品>

【3年】「将来の私にできること」  
(8月2日(月)放送)  
「仲間」 (8月21日(火)放送)

\* 吹奏楽部が、大野幼稚園夏祭り(7月21日)・藤白神社夏祭り(7月21日)、冷水文化祭(7月22日)、うつみ夏祭り(8月13日)、ふるさと海南まつり(8月13日)、で演奏を行いました。

## <平成30年度全国学力・学習状況調査の結果から>

4月17日(火)に3年生で実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が、昨年度より約1か月早く7月27日(金)にインターネット上で閲覧可能となり、30日(月)の新聞等で報道発表されました。個人の調査結果は、本日3年生に返却しました。また、本校でも今後の指導に活かしていくために結果の分析と検討を夏季休業中に行い、結果の概要については、学校ホームページに掲載しました(学校からのお知らせ>平成30年度全国学力・学習状況調査の概要について)。

調査は、学力調査と生徒質問紙調査からなっています。学力調査の結果では、「主として『知識』に関する問題」が出題される国語A・数学Aと「主として『活用』に関する問題」が出題される国語B・数学Bのいずれでも、正答率が全国平均を1~7ポイント程度上回っており、年による変動はあるものの、こうした傾向が調査開始以来続いています。

また、来年度には初めて英語が実施される予定で、今年、全国136中学校を抽出した予備調査が行われました。そこでは、「読むこと」「書くこと」「聞くこと」だけでなく「話すこと」に関する調査問題も出題され、時計のイラストを見て“What time is it?”という設問に10秒以内で答えるという設問などが出されていました。